



志津南

11月号 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (10/2 現在)
世帯数 2,400 総人口 6,502 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

幻想的な光に彩られたセンター玄関前



しづみナリエ 美しく夜空彩る ペットボトルツリーに一斉点灯

志津南学区を主催しています。ペットボトルを使ったツリーには、午後6時から8時(変更)までイルミネーションが点灯し、地域の方々に楽しんでいただいています。

今年度は、コロナ対策ですべてのイベントが中止になったことを受け、子ども達に楽しい思い出の一つにとふれあい広場として、志津南小学校地域協働合校とコラボしています。

3年生から6年生の児童58人が、ペットボトルに一日も早いコロナの収束を願ったメッセージを書いて参加してくれました。

委員会のメンバーは、1100個余りのペットボトルの収集から、洗浄、穴あけまで、土曜日を中心に手分けしてツリーの準備に取り組んできました。

見学に来られた家族連れの方たちは力作に感心し、



可愛いサンタ勢ぞろい

来年も続けて欲しいといった感想も聞かれました。この取り組みには、まちづくりセンターで活動している子育てサークル「若草

おやこっこクラブ」も参加し、かわいいサンタクロースのペットボトルツリーを作ってくれました。

追分南町内2か所で新築工事



追分南町内の2か所で大型の新築工事が始まっています。

▽(仮称) 草津市追分ドライブイン①



保育園予定地 ドライブイン予定地

「まめタク」実証運行開始

草津市が11月末から実証運行を開始する「まめタク」の「岡本線」「追分線」の停止所が志津南学区内にも数か所設置されます。

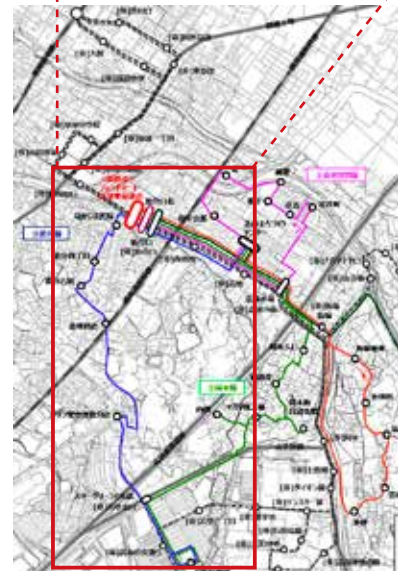
▽概要

「まめタク」の運行路線及び停留所



「まめタク」は、運行路線、停留所、運行時間が決まっており、事前に予約があった便のみ運行するデマンド型乗合タクシーです。

志津学区等のバス交通空白地・不便地を中心に、まめバスでは運行困難な地域で「まめタク」の実証運行を行います。



- ▽運行開始日
令和2年11月30日(月)
- ▽対象地域
志津学区・志津南学区
- ▽運賃
大人200円
子ども100円
- ▽申込方法
利用するには30分前までの予約が必要
- ▽問い合わせ
市都市計画部交通政策課
電話 (561) 23343
FAX (561) 2487
- ▽(株) 帝産タクシー滋賀
0120-530-818
- ▽おわびと訂正
志津南ニュース第206号4面の「敬老の日お祝い記念品」の記事中、敬老対象者年令が間違っていました。正しくは70歳以上です。おわびして訂正します。

通学路をスッキリ整備

スッキリ見通しも良くなった通学路



セカンドハウス前から名神高速道路陸橋までの区間の整備に、有志11人が参加しました。

例年行っている環境美化委員会とボランティアの「かがやき通り通学路整備活動」が、今年6月はコロナ禍

によりできませんでした。7～9月にかけて、コー

ジーガーデン自治会と追分南町内会の皆さんが、フレンドマート追分店前から名神高速道路陸橋などの清掃

活動を行いました。が、今年には長雨のせい、雑草の成長も早く、今回作業が行われた区域では歩道幅の半分近くが伸びた雑草に占拠された状態でした。

10月10日に整備を予定し、志津南小学校PTAから声掛けで多くの参加者が見込まれましたが、あいにく、台風の影響で雨天中止となりました。今回はその代替

町内もスッキリ

若草・岡本西地区環境美化委員会(吉田繁樹委員長)は10月18日、若草・岡本西地区の町内一斉清掃を行いました。写真。今回も722人(参加率78%)と多くの人が参加しました。

イザという時のために

草津市建設部河川課主催の「洪水・内水ハザードマ



熱心に検討する参加者

ップ」ワークショップが10月31日、草津アミカホール2階研修室で開催され、当学区から高田憲一会長はじめ4人が参加しました。

平成24年作成の「ハザードマップ」を来年度更新するにあたり、地域住民が参加して作成することで、防災意識の向上や地域にとっ

当学区の危険箇所とされている岡本町西町内会(山田康平会長)を中心に、新しい地図に変更箇所(追加削除)を落とし込みました。現在、避難の一時集合場所は児童遊園や児童公園が指定されています。が、洪水時には一時集合場所へ行く間に逃げ遅れる可能性もあり、望ましくない場合もあると教わり、必ず指定された避難場所に行くより近くで自分が安全と思われる場所に避難することも賢明と、心を新たにしました。

作業として実施されました。

11月7日(土)に、学区通学路かがやき通り全区间(フレンドマート追分店前から若草交差点)の整備活動が、志津南小学校PTA、追分南町内会、コージーガーデン自治会、志津南環境美化ボランティアの会4者協働により行われる予定です。(環境美化委員会委員長 吉田繁樹)



前日までに役員、ボランティアなど有志の協力で、機械などによる主な作業は終わっていましたが、前日の強雨で、下草刈りを完了できなかつた町内会もあり、開始を1時間早めるなどの対応をしていたがきました。一部では、10時頃まで整備に時間がかかってしまった所もありましたが、おかげで、各公園、緑道等がきれいに整備されました。



マスコット、刺しゅう、アートフラワー クリスマス



夢の国では、雪の降る中くまの精がトナカイとくまのペアと一緒にジンゲルベルの鈴にあわせて仲良く歌をうたってる！雪がつもったら、雪だるまをつくろうとはりきってます。みんなも一緒につくってね♡ (創作手芸作家 三尾三紀子)

中央公園に憩いの場を



ガーデン整備の一環として実施しました。冬も近づいてきましたが、小春日和の日に弁当を食べたり、お茶をしたりと休憩に利用していただければと考えます。今後、草取りをし、更に植

購入デスク好評



ナルデスク写真を30脚購入し、会議室に配置しました。

志津南環境美化ボランティアの会(舟木要二代表)が、中央公園の志津南まちづくりセンター側ガーデンに陶器のテーブルと椅子を置いて、憩いのスペースを整備しました。写真。同会では、芝桜プロジェクトを通じてまちに緑と花を整備する活動しており、

新型コロナウイルスの収束が見えない現状では、来年度もウイルス対策を講じる必要があると思われます。ソーシャルディスタンスが保て、自由なレイアウトが可能、また、移動も容易です。従来の重たい会議机の出し入れが解消され、利用者からも好評を得ています。

歩いて秋を満喫

気功練習に飛び入り参加する子ども達



草の公園巡りと芋ほり体験をし、秋を満喫しました。毎年恒例のバス利用による秋の遠足が、今年度はコロナウイルス感染症防止の為、自粛となったためです。

緑波くるみ保育園(服部登志夫園長)は10月20日と21日の2日間に分けて、若

なくぬぎのドングリは子ども達の宝物になりました。また、気功サークルの方が

公園で活動されていて、子ども達も飛び入りで参加させてもらい、見様見真似で体を動かしていました。



いろいろなおもいが掘れたよ

歩きながらの遠足で地域の視線や魅力を再発見することができました。また、園の畑で芋ほり体



おおきなかぶ

ロシア語 A・トルストイ著 内田彩子訳 佐藤忠良画 福福館

リズムカルな文章に印象に残る大胆な絵。トルストイ(小説家)が再話したロシア民話で、何回読んでも飽きない、まさに傑作といえる絵本です。だれもが声を出したく

なる掛け声と繰り返しの言葉、あまりにも大きなかぶに愉快なポーズの登場人物、訳者と画家が作り出した世界には、あらゆる年齢層の心を引きつける要素がたっぷりあります。子ども達は読んでいる最中から「うんとこしょ、どっこいしょ」にのりつかれて、動きもでてくるし、いろいろな遊びにも発展していきます。図書館の大規模絵本も活用しましょう。「ポイント」間のとり方を



(中西ひとみ)

新聞紙を突き破ってゴールへ



元気いっぱい 熱気いっぱい

子育てサークル若草おやこっこクラブ(山出聡子代表)は10月15日、7組のおやこっこちゃんと

験では、いろいろな大きさや形のさつま芋が収穫でき、芋は、もみ殻を使いじっくり火を入れ、焼き芋にして子ども達は大喜び。さつま

今年度はコロナ禍の中の運動会で、マスクをしていたり、プレセントのおやつはおうちへ持ち帰りなど、注意を払いました。例年より気にもなる多々ありましたが、みんなはいつもと変わらず元気いっぱい、熱気いっぱいの運動会となりました。



かがやきの丘地域サロン「なごみ会」(浅野謙一代表)は、毎月町内会館「さくら」を拠点に、様々な地域活動を展開しています。



ナイスショット

10月1日、囲碁ボールを行いました。半年ぶりの囲碁ボールでしたが、久しぶりにスティックを握る皆さんは、すぐにショットの感覚を思い出したようで、的確なショットを連発。思わず大声を出す場面もありました。

ゲーム後、机を囲んで近況報告に話が弾みました。

正しい知識を持つ



10月25日、今年も浅野信行院長(あさの内科クリニック)による健康講座を開催しました。この冬を健康で乗り切りたいと思われました。

秋晴れの下、全員完歩



秋晴れの下、ロクハ公園を目指す参加者

いつかは明けると信じて



ボランティアグループ「泉」(藤田清子代表)は10日20日、手作りのお赤飯を携えて、地域の高齢者を訪ねました。



赤飯を手渡すボランティアスタッフ

同グループはこれまで、月1度のふれあい昼食会を実施、また昼食会参加者を対象に県内の名勝名跡を訪ねる春・秋のバスツアーなどを実施してきました。高齢者や一人暮らしの方が家に閉じこもらず、楽しく過ごせるようにと今まで活動をしてきました。が、今年のはじめから世間を一変させた感染症のために、すべて止まったままになってしまいました。

徐々に緩和されてきたとはいえ、会食を伴う活動は特に実施は難しく、先の見えない自粛の状況が続く、スタッフも「何かしたいけどね、無理してなくても」と次第に意気消沈し、やる気が失せそうな声も出てきました。

今回、そろそろ何ができるか方法を考えてやってみようと思ひ込み、手作りの「お赤飯」50食を蒸し上げました。昼食に間に合えばと果物・お手紙を添え、ご機嫌伺いに玄関先まで訪問しました。

皆さん変わりなく元気にお過ごしで、声かけにとても喜んでくださいました。「大好物です」と喜んでいただいたり、「昼食会はまだまだ目でしょうね」と再開を待ちかねた声もいただきました。環境が整えば徐々に動き出せる手ごたえがありました。

「お赤飯」50食を蒸し上げました。昼食に間に合えばと果物・お手紙を添え、ご機嫌伺いに玄関先まで訪問しました。

ふれあいハウス「絆」が10月26日、「ちよこっとランチ」を再開しました。写真。感染症予防のためランチの提供を半年間中止していましたが、3密、特に飛沫対策を講じた上で開店しました。「待ってました」と元気が嬉しい声も。

お待ちかね「ちよこっとランチ」再開

なお、詳細は「絆だより」に掲載していますが、毎月第4日曜日、11時〜13時に提供しています。

「ちよこっとランチメニュー」は「トースト1枚にゆで卵、果物、コーヒールお菓子付き」を200円で提供しています。

再開に合わせて、安心してゆっくりとおいしく食べていただくよう、テーブル中央には飛沫除けのビニールシートをかけた仕切り板を立て、準備万端お待ちしております。

パソコンの駅
▽パソコンについての相談
▽11月26日(木)
12月25日(金)
13時〜16時
▽志津南まちづくりセンターサロ
尚、地域内での困りごと相談窓口を兼ねています。お気軽にお声がけください。

その近江商人の真髓を表現するエピソードに、次の様なものがあります。
ある近江商人が他国を商中に日が暮れて来て提灯(ちようちん)に火を入れようとして、ロウソクが殆ど無くなっていくのに気がついた。
そこでその町にあったロウソク屋に入ってロウソクを一本買い求めようとした。出てきた店員にその旨を告げると「なんだ、たった一本のロウソクを買いに来たのか。」とも言う様にぞんざいな対応をされた。
この時、この商人は「よし自分はこの町で店を出そう。一本のロウソクを買い

随想 思いのままに



昔から近江商人と言えは「三方良し」(売手良し、買手良し、世間良し)の理念で商いの達人と言われてきました。

皆さまもご存知のように近江商人は近江の産物を背負って全国を歩脚し、売り切った店員にその旨を告げると「なんだ、たった一本のロウソクを買いに来たのか。」とも言う様にぞんざいな対応をされた。

私たちが大いに学びたいものです。(T・A)



資源回収
□毎月第1・3日曜日
★若草1〜5丁目町内会
□毎月第2・4日曜日
★若草6〜8丁目町内会
岡本町西町内会
□毎月第2・4土曜日
★かがやきの丘町内会
□毎月第1・3土曜日
★フォレストローズ子供会
□毎月第2日曜日
★向山子供会
※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール